

## ±1 秒以下の取付精度を実現! DSi デュアル SIGNUM™ インターフェイスでデュアルリ ードヘッドエンコーディングを簡単に実施

レニショーの新しい DSi は、RESM リング上に 2 つの SIGNUM™ SR リードヘッドを取付けることにより、角度方向の繰返し精度を備える *propoZ™* リファレンス (インデックス) 位置に組み合わせたものです。これは、ベアリングのゆらぎや電源切断の影響を一切受けることはありません。

高精度回転軸には、ときに較正や誤差マップ補正を行うことなく非常に高い精度を維持することが要求される場合があります。モジュラーソリューションの SIGNUM™ は、スケールに 2 つめのリードヘッドを追加することができ、偏心などの複数誤差が合わさった現象を排除し、エンコーダに対するベアリングのゆらぎの影響を補正します。これにより、直径 209 mm の RESM リングで取付誤差を平均 ±2.0 arc 秒に抑えます。究極の精度を得るには、DSi に新しい超高精度 REXM リングを組み合わせることで、±1 arc 秒以下の取付精度を確保することができます。



DSi により、客先でリードヘッドを設定し、角度方向の繰返し精度を備える *propoZ™* リファレンス (インデックス) 出力が得られます。これは、ベアリングのゆらぎや電源切断の影響を一切受けることはありません。*propoZ™* リファレンス位置を選択するには、目的の角度まで軸を移動し、ボタンを押すだけで設定することができます。これによりこの角度が DSi のメモリに記憶されるため、特許技術である *propoZ™* リファレンス (インデックス) がその位置にロックされます。このため、DSi の電源が切れている間に軸回転の中心が動いたとしても、角度方向の繰返し精度が保証されます。この機能により、例えば、工作機械のロータリーテーブル上での T スロットに対するエンコーダのリファレンスポジションの調整を、より短時間で正確に行うことができるようになります。



DSi を使用すれば、ごく簡単に 2 つめの SR リードヘッドを追加することができます。DSi は 2 つのリードヘッドのインクリメンタル信号を組み合わせ、特許のリファレンスマーク処理方式を使用する事で、コントローラには 1 つの高精度なエンコーダとして認識されます。

レニショー SIGNUM™ エンコーダシリーズの他の製品と同様、DSi は、4,500rpm までの速度と、85°C までの温度で作動することができます。さらに、SIGNUM™ は、IP64 準拠の防水性能を備えたリードヘッドを使用し、高い信頼性を提供するダイナミック信号処理、そして非常に低い周期誤差 (±30nm 未満) というメリットも備えています。また、PC の USB ポートを通じて接続する SIGNUM™ ソフトウェアによって、最適セットアップおよびリアルタイム診断が可能になります。

レニショーの他の製品と同様、SIGNUM™ シリーズは、真のグローバルサービスを提供するワールドワイドテクニカルサポートによりバックアップされユーザーのニーズにお応えします。

[www.renishaw.jp/encoders](http://www.renishaw.jp/encoders)